

杉並区立杉並和泉学園中学部

令和7年度 硬式テニス部の活動方針・活動計画

令和7年5月7日

1 指導体制

顧問教諭等氏名		外部指導者氏名	資格等や経験	頻度
顧問	小泉 国広			
顧問	原田 栞里			

2 部員数 7年生8人 8年生3人 9年生5人 合計 16人
(令和7年4月末現在)

3 年間目標

- (1) 学園の教育目標を受けた目指す生徒像
 - ・共に認め励まし (Diversity)、支え合い、磨き高めあって努力を積み重ねる。(Communicate)
 - ・常に自分や部員一人一人の成長を目指す。練習や試合では強い相手、そして何よりも内なる弱い自分自身に臆することなく挑戦し続ける。(Challenge)
 - ・技術面や精神面等において個人やチームの課題を振り返り、自分たちが硬式テニス部の伝統を創っていく気持ちを持ち続けて活動する。(Create)
- (2) 競技大会等の具体的到達目標
 - ・ブロック大会の上位進出(本戦出場)を目指す。
 - ・都大会出場を目指して日々の練習に取り組む。

4 活動方針

- (1) 一生懸命にやる(何事にも、これを一番大切にする)
- (2) 感謝の気持ちを忘れない
(道具、場所、仲間、保護者やその他すべてに感謝する)
- (3) みんなのことを考えて行動する(「自分さえよければ」の考えはしない)
- (4) 行動はすばやくする(だらだらせず、一つ一つをすみやかに行う)
- (5) 上手になりたいという気持ちをもつ(何事も目標を持って取り組む)
- (6) 集中して練習する(限られた時間を上手く使う)
- (7) きりかえを早くする(オンとオフの切りかえをきちんとする)
- (8) テニス部の伝統をつくる
(先輩は後輩にルールやマナーをきちんと教えられるようにする)
(後輩は先輩を見て学び、行動に生かせるようにする)
- (9) 日常生活も意識を高くする(大きなあいさつやていねいな言葉遣いをする)
- (10) 好きになる・・・テニスも仲間も好きになる(3年間続けられるようにする)
- (11) 部員一人一人の自主性・自発性を大切にした活動を行う

5 指導内容・方法

- (1) 体罰・暴言等のない指導
体罰、暴力的指導や、行き過ぎた指導のない部活動を展開する。その際、体罰関連行為のガイドライン等を活用して共通理解を図る。
- (2) 生徒間の暴力・暴言の禁止
上級生から下級生へ、同級生同士の間で暴力・暴言により問題解決を図ることのないよう、日頃からの指導を徹底する。
- (3) 事故防止・安全面の配慮
杉並和泉学園ルールに基づき、感染症拡大防止を徹底する。特に、夏季は熱中症対策に気を付ける。生徒の心身の発育・発達や体力・技術等を適切に把握して活動計画を立てる。

6 活動計画

- (1) 活動日：月・火・木・金・土 ※日曜日に大会有
- (2) 活動時間： 平日 16：00～18：00（2時間程度）
休日 8：30～11：30（3時間）
- (4) 休養日：水・日曜日
(日曜日が大会の場合は翌週に休養日が3日になるように設定)

(5) 年間活動予定（例年）【参加予定の大会含】

学期	月日	内 容
1	4/9（水）	生徒会オリエンテーション部活動紹介
	4/20・27～	東京都中学校テニス選手権大会 第3ブロック大会（個人戦）
	5/9（金）	部活動保護者会（活動方針等の説明）
	6/1・8	東京都中学校テニス選手権大会 第3ブロック大会（団体戦）
	6/22・29	杉並区夏季テニス大会（団体戦） ※9年生の参加はここまで
2	8/22・23～	第3ブロック新人戦（個人戦）
	10/5・12～	都新人大会（団体戦）
	10/26・11/2	杉並区新人戦（団体戦）
	12/14・21～	第3ブロック新進大会（個人戦：ダブルス）
3	(2/8or 11) 3月末	(第3ブロック冬季研修大会) ※新進大会ベスト16進出の場合 杉並区春季練習大会（団体戦）

※ その他適宜、練習試合を行う予定です。

※ 年間活動予定は天候等の理由で変更になる場合があります。予めご了承ください。